

2025年度 入学者選抜

小論文

— 注意事項 —

1. 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
2. 受験番号と氏名を問題冊子、解答用紙および下書用紙のそれぞれに必ず記入すること。
3. 解答は横書きのこと。
4. 解答用紙の余白にはなにも書かないこと。
5. 下書きは下書用紙を使用すること。
6. 解答用紙は原則として交換しない。
7. 試験終了後、問題冊子、解答用紙および下書用紙は持ち帰らないこと。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【看護管理教育学領域】

設問 つぎの三つの問題から一つを選択し、解答しなさい。

問題 1. 2015 年に 10 月に特定行為に係る看護師の研修制度が施行された。

特定行為は、診療の補助であって、看護師が行う医療行為のうち、手順書により行う場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力、高度かつ専門的な知識・技術が特に必要とされるものとして定められた 38 の行為である。38 の特定行為は、21 の行為区分に整理されており、特定行為区分を最小単位として研修が行われている。

本制度について、自施設における現状の課題認識と取り組むべき方策について 800 字以内で論じなさい。

問題 2. 日本看護協会「看護職の倫理綱領」は、あらゆる場で実践する看護職を対象とした行動指針であり、自己の実践を振り返る際の基盤を提供するものである。また、看護の実践について、専門書として引き受ける責任の範囲を、社会に対して明示するものである。

看護職の行動指針である「看護の倫理綱領」の自部署における活用上の課題認識と取り組むべき方策について 800 字以内で論じなさい。

問題 3. 2023 年 10 月に、約 30 年ぶりに改定された「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的指針」において、看護職の確保と就業継続に向けた勤務環境の改善を促進する方策の一つとして、看護業務の効率化の必要性が示された。

自部署における看護業務の効率化に向けた課題認識と取り組むべき方策について 800 字以内で論じなさい。